

CHALLENGER

16号

平成26年も残り少なくなってきました。1月からは3名が入所、3名が退所で、この12月、20名の定員に対し、25名の方が利用されています。今年は2名の方が2~4ヶ月の入院をされていましたが、病院での治療と本人達の再度仕事をしたいとの強い気持で復帰されています。

ご利用者の方の障がいは、それぞれ異なりますが、お客さまにご注文の納期や品質などに満足していただけるよう日々励んでいます。今年一年お客様に支えていただき、健康で一年を過ごすことができました。ありがとうございました。来る年もよろしくお願い申し上げます。

ウィール社 所長 長尾恭代



秋の
外出

愛媛県立
とべ動物園



10月24日(金)、愛媛県砥部町にある愛媛県立とべ動物園に行ってきました。地元では見られないような動物たちを見て、みんな笑顔に溢れていました。広い園内を見て歩くのは良い運動になりましたね。みなさんお疲れ様でした！



社会福祉法人 土佐厚生会
就労継続支援B型事業所 **ウィール社**
〒783-0052 高知県南国市左右山269-1
TEL:088-862-3455 FAX:088-862-3457

URL <http://www.tosakouseikai.or.jp/wealsha/>
E-mail: weal@tosakouseikai.or.jp

■access■ ・南国インターチェンジから車で5分。
・JRごめん駅から車で15分。

新人紹介



私は山崎豊です。平成26年5月にウィール社に入社しました。平成19年10月に脳出血で倒れて片麻痺となり車いす生活になりました。7年間病院でリハビリばかりの毎日で気がめいっていましたが、いずれは社会復帰したいと思い悩んでいる時、南国の職業支援施設のゆうあいでのウィール社を知り申し込み入社しました。ウィール社に来ると小中学校時代のおさななじみの山本けんじ君がいたのでとても気が楽になりました。他のウィール社のみなさまもとても人がいいので、すぐにとけ込むことができました。入所して5ヶ月になります。

職員のみなさんにもいろいろ指導してもらい少しずつですがいろいろ直せる事ができ始めました。毎日出社してみなさんと話して少しずつ社会に復帰していきたいと思えます。これからもよろしくお願いたします。



私は^{ながこ}竹内良子です。出身地は南国市です。年齢は秘密です。私の性格は内気でおとなしいので、人前に出るのは苦手です。

しばらくは家に居ましたが、若者サポートステーションに通い始め、その後地域活動支援センターを経て、ウィール社に来ました。

ウィール社でお仕事をしだした事によって、色々な人とお話ができるので、それが自分の中では嬉しいし、プラスにもなっていると思います。これからも色々な人と話していきたいのと、お仕事の方も自分のペースで自分なりに頑張っていきたいと思っています。

ちょっぴりゆっくりりめな私ですが、これからもよろしくお願いたします。



イラスト・竹内良子^{ながこ}さん

10月29日

ボランティア活動 ありがとうございました。



四国電気保安協会高知支部山田事業所、二宮所長他7名の方が、ボランティア活動に来て下さいました。エアコンフィルター、蛍光灯の清掃など普段手の届かない所をきれいにしていただき、ありがとうございました。

藤原家に天使がキター★

(小悪魔)



1月28日、藤原琢也と順子の2人の間に、元気な男の子が生まれてきました。名前は孟史(たけふみ)、私たちは2人はこの子と出会えた時、自然と生まれてきてくれてありがとうと感謝の言葉と何があっても守っていくと強い気持ちで芽生えま

した。出産後少し入院してから順子と孟史が1月に我が家に帰ってくることにになり、私は1か月会社から育児休暇をもらい、育児を順子と2人ですることにでき

ると高を括ってました。その考えが甘かった。昼夜の区別がつかないので約2時間おきにおむつ交換や授乳(なかなか吸いづらかったので吸い始めるのに5分以上かかることも)、沐浴と初めてのことで、やらせて夫婦ともに日々が続きました(泣)

人を招いて食事をする機会も増えてきました。その間も首が座ったり、寝返りをうったり、ハイハイをしたりと息子も着実に成長していききました。(初めての寝返りの時は自分でもびっくりして大泣き

しました) 順子も専業主婦として彼女なりに孟史を守りながら育児に家事と奮闘してわが子の成長を常に間近で見たり、(父より成長を最初に見るので悔しいです) 父にその日の報告をして

くれてますが、そんな彼女や私が苦戦するのが《おむつ》、なぜかという我が家の若君は暴れん坊將軍のため、なかなかおむつを替えさせてくれないのです。替えようと追いかけているうちにジョクと放水することもしばしば(しかもドヤ顔(笑)) 赤ちゃんだから仕方がないなとわかって

ると父も母も脱力と なっちゃういます(泣) そうしたてんやわんやの日々を毎日過ごしながらも息子は日々成長してきています! 最近は「まんま」

「パパ」とおしゃべりをしたり、つかまり立ちや歩き、ニコニコ笑顔も多く表情豊かになってきました(笑) まだ1歳にも満たないわが子、私たちの育児はこれからが本番だと緊張と楽しみでいっぱいです

これからもこんなパパとママをよろしくね 簡単ではございますがこれで筆を置かせて頂きます。 また機会がございましたら我が家の近況を報告させていただけたらと思います。

藤原琢也・順子・孟史

※妻の順子は以前ウィール社でお世話になってました。

からくり半蔵研究会

会長・中屋宏二先生による からくり人形実演の様子

◎中屋先生は、施設運営委員の先生としてもお世話になっています。



作業内容紹介

軽作業科

軽作業科は、現在15名在籍しています。第3作業室では主に、割りいりこ作業をしています。第4作業室では、ティッシュ、衛生用品の袋入れ作業をメインに、夏場はゼリーの帯かけ作業、他にも、砂糖の袋入、お茶のパック詰め作業などを行っています。

ウィール社 軽作業科 職業指導員 山中 昭



きんこん土佐日記
でおなじみ!!

漫画家

村岡マサヒロさんとの交流会の様子です



編集後記

お米・お茶などの販売、
配達もいたしております。



年賀状・名刺・チラシ・ポスター・
クリアファイル等、各種印刷物の
御注文も承っております。

(詳しくは、お電話などでお問い合わせください。)

気がつけば今年も残すところあとわずかとなりました。3月に入所して以来いろいろとお世話になり、又ご指導ご鞭撻を賜りましてありがとうございました。作業の経験を生かし本誌を作りました。来年もよろしく願いいたします。よいお年を!

利用者 山中 圭介

今回、2度目の発刊を迎える事が出来ました。前回同様、みなさんの協力のもと、仕上がりました。ありがとうございました。

職業指導員 山中 昭

